



NO. 163

平成5年11月1日発行

(恩納村の人口) 平成5年9月末現在	
人 口	9,037(+35)
男	4,634(+16)
女	4,403(+19)
世帯数	2,797(+103)
( ) 内は前月比	



毎年のようにお誕生日の日には、自転車に乗り、交通安全の呼びかけを行いながら、村内を一周したり、恩納村から名護市役所まで北上したり、石川地区交通安全キャラバン隊として参加したりしているのは宜志富紹東さん89才。「家族には、自転車に乗るのをやめるようにいわれているが、私の一つの運動だものやめられないよ。」と笑って話す宜志富さんは、用事に出かけるときも村内ならば自転車で出かけるというありさま。子どもたちは、宜志富さんことを“自転車じいさん”と呼んでいる。(安富祖区)

恩納村役場

編集発行／総務課

印刷／たいよう印刷

尿に糖が出る、血糖値が高い、といった異常をもたらす糖尿病ですが、このような異常があつたとしても大部分の人には、何の自覚症状もみられないのが普通です。したがつてこれをよいことに、ついで正しい治療を怠りがちな人が大勢みられるというのも、この病気の現実です。

しかし、インシュリンというホルモンの働きの不足した状態で高血糖が慢性的に5年、10年と続きますと、

やがてそのつけは「合併症」という形で支払わねばならないくなるところに、この病気の真のこわさがあります。それが不養生のエピローグとしておそつてくることが、合併症の数々です。(表一)。

忘れてはならない第二の注意は、定期的な診察です。合併症もまたほとんどの場合、無自覚、無症状だとうことを念頭に、進んで定期的に医師の診察(検査)を受けましょう。検査の項目は眼と腎臓と神経です。これに加えて血圧、心電図、血液資質検査など、動脈硬化の進み具合もぜひ

## ◎合併症は無自覚、無症状に進行します



表1  
・こわい合併症-不養生のエピローグ

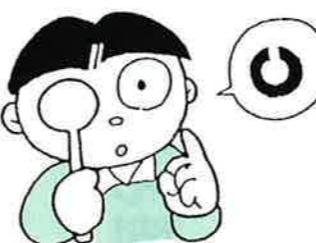
① 視力障害で失明に	② 脊膜障害で尿毒症に
③ 肝臓障害で痛み、しびれ下肢壊疽に	④ 動脈硬化で狭窄症・心筋梗塞・脳軟化症に

## ◎最善の対策は定期的に診察を受けること

不養生のエピローグ(合併症)を迎えないようになります。そのためには、次の二つの注意を忘れてはなりません。その第一の注意は、合併症の進みやすい条件について正しく認識しておくことです。(表二)。

表2・合併症の進みやすい条件

1. 発病してから10年以上たっている
2. この間の血糖コントロールが不良である。
  - 血糖値 空腹時: 140mg/dl以上 食後: 200mg/dl以上
  - 糖化ヘモグロビン HbA<sub>1c</sub>: 10%以上 HbA<sub>1c</sub>: 9%以上
3. 定期的な通院、検査、治療を怠っている。
4. ストレスが多く不規則な生活を続けている。



1. 視力が良くても、年に一~二回は眼の検査(眼底検査)を受ける。
2. 尿糖、血糖だけでなく、蛋白尿の有無(腎臓の検査)も調べてもらう。
3. 膝がしらや、アキレス腱などで、年に一度は神経の反射をみてもらう。
4. 血圧、心電図、血液資質検査など、動脈硬化の進み具合もぜひ



## 糖尿病と合併症



我が身に降りかかるうとは、  
思ってもみないことでしょ  
う。

しかし現実は……交通事故  
故死亡者数は年々増えるばかり、まさに『交通戦争』の  
真っ只中なのです。

大切な「生命」です。交通事故が少しでも減るよう、一緒に考え、そして、実行してみませんか。



元気で出勤した父や夫が、  
そして、今外出した妻や子  
が、一瞬の交通事故で二度  
と帰らぬ人に……その痛  
ましさは、他にたとえよう  
がありません。  
そして、その痛ましさが

金にスパイなどあつません

# 交通ルール、わがマナー

# っているけど……

## 石川署管内人身事故発生状況 (平成5年1月～9月)

事故 市町村	発生	死者	重傷	軽傷
石川市	44	4 (4件)	5	48
金武町	20	3 (2件)	2	20
宜野座村	5			5
恩納村	42	8 (7件)	12	43
計	111	15 (13件)	19	120
4年	3			69
3年	3	7		60
2年	3	3		85
平成元年	10	12		123
63年	2	2		75
62年	3	15		84
61年	5	8		32
60年	1	9		34
59年	6	9		46
58年	4	8		35
昭和57年	3	6		29
56年	5	5		6

死者 重傷 軽傷

人数

—〈一通の手紙より〉

9月21日朝6時40分頃、ラマダルネッサンスホテルから大京カントリーへ、タクシー（4人乗り）で行く途中、国道58号線、恩納村のところで事故に逢いました。

私は、左手首骨折、2ヶ月のケガをしました。又、相手の方は、2名死亡、1名意識不明の重体となりました。

又、私は、左手首を骨折しているのに、事故現場のタクシーの中で1時間30分も救急車を待ち、事故から2時間かかってやっと病院に着きました。

石川署やタクシーの運転手さんから色々聞きますと、国道58号線、恩納村付近で北行きの死亡事故がよくあるというお話しでした。

一流ホテルが立ち並び、観光客も多く、沖縄は観光に力を入れているとお聞きします。

なぜ、危険な箇所にガードレールが無いのですか？ガードレールがあればおそらく相手の方もお亡くなりにはならなかっただろう。また、救急車等の緊急体制も、もう少しスマーズに行えるようにはできないのでしょうか？車の通行と、人の命とどちらが大事ですか。亡くなられた、翁長順子さんには、小学校3年生の女の子がおられるそうです。

お子さんの気持ちを考えれば、誠に残念です。  
ぜひ、ガードレールを設置して、沖縄県民や観光客の尊い命を優先して  
下さい。



## 交通安全の6則

- ① 安全速度を必ず守る
- ② カーブの手前でスピードを落とす
- ③ 交差点では必ず安全を確かめる
- ④ 一時停止で横断歩行者の安全を守る
- ⑤ 飲酒運転は絶対にしない
- ⑥ 車線を守る

## 大会宣言

交通事故抑止のため恩納村では、警察と恩納村交通安全推進協議会、関係機関等地域住民が一体となって努力しているところである。

しかし、今年9月30日現在恩納村における交通事故の発生状況は人身事故42件発生し、重傷12名、軽傷43名、死亡事故7件発生し8名死亡、統計外の死亡1名となっており、交通事故は増加するばかりである。特に最近の死亡事故は村民が関わっており憂慮すべき事態にある。

今こそ、全住民が立ち上がって地域から交通事故を無くし尊い命を守り、日常生活の安全を確保するため、警察と地域住民が一体となり、総力を結集して、交通事故抑止のための対策と環境の改善等を強力に推進する必要がある。そこで

1. 飲酒運転は絶対にしないさせない
1. スピード違反無理な追越しはしない
1. 暴走行為はしないさせない見にいかない

を実践し、人命の尊重の精神に基づき、交通事故のない明るく住みよい安全な地域社会をつくるため、ここに交通事故抑止宣言する。

平成5年10月13日

交通事故抑止緊急住民大会



「新たな悲しみはいらない。命どう宝、肝に染まり」「今年八月に交通事故で死した男性の姉弟が、交通事故」事故抑止を訴えるポスターを作製、十一日、石川署と恩納村交通安全推進協議会に計二千枚を贈呈しました。きょうだいは「私たちの深い悲しみはもうだれにも味わせたくない。ポスターが事故防止に少しでも役に立てば」と交通安全を訴えています。ポスターを作製したのは、八月七日深夜に恩納村安富組の国道58号で、死亡した同村名嘉真農業、故仲村好史さん（当時三十二歳）の兄、仲村好博さん（四十五歳）東京在住の姉弟四人。好博さんは「沖縄の心・魂」である三線に人間の生をオーバーラップさせた」と話していました。



恩納村交通安全推進協議会・石川署・石川地区交通安全協会・石川地区交通安全母の会



九月二十一日から九月三日まで、全国秋の交通安全週間に合わせて、各家庭へチラシ・ポスター等が配布されました。死亡事故が二件発生し、三人が死亡、統計外一人の死亡事故が起きました。二度と悲惨な交通事故事故を起こしてはならないと、恩納村交通安全母の会・恩納村交通安全協議会・石川地区交通安全協会・石川警察署は十月十三日、コミュニケーションティ広場において、交通事故抑止緊急住民大会を開催しました。

大会では、主催者を代表して、比嘉村長があいさつ、仲本石川署長及び松川石川地区交通安全協会会長のあいさつの後、金城石川警察署次長が交通安全の現況報告を行い、大会宣言文を採択



その後、各区において、各家庭へチラシ・ポスター等が配布されました。

## 交通事故抑止緊急住民大会

### 命どう宝 二度と起らぬよう

# 伝統芸能披露



南の島（フェースシマ）：仲泊区



南の島（フェースシマ）：名嘉真区



名嘉真区の獅子舞（雌）

山田村（現在の山田区）において、獅子舞が始まられたのは、今から約百年前だと言われています。村人の言い伝えによると名嘉真村（現在の名嘉真区）に雄雌の獅子があり、恩納間で話し合われて、山田のコ一（がん）と雄獅子を交換したのが始まりだと言わっています。

## 獅子には由来があつた!?



山田区の獅子舞（雄）

当時コレラが発生し、その魔よけとして獅子舞をおこなったとも伝えられています。また、恩納間切り北の名嘉真村に雌獅子、南の山田村に雄獅子が置かれ、獅子舞が行われたと伝えら

# 豊年祭！

旧暦の八月十五日、旧暦の九月九日を中心に名嘉真、瀬良垣、恩納、仲泊、山田においてそれぞれ旗すがしと豊年祭、獅子舞が行われました。

第一部は琉球舞踊が中心に行われ、二部においては、それぞれの区の特徴ある演劇（組踊り）が披露されました。

名嘉真区においては、「獅子舞」と「南の島」、仲泊区においては、「蝶ばたん」が披露されました。

山田区においては、豊年（舞踊）と「南の島」などその区だけにしかない舞がみどころでした。

名嘉真、瀬良垣、恩納においては、五年に一度、南恩納においては、三年に一度の割合でそれぞれ豊年祭が行われています。



松竹梅（舞踊）：瀬良垣区



忠臣身替（組踊り）：恩納区



蝶ばたん（舞踊）：仲泊区



## 住みよい地域社会を

全国防犯運動（十月十一日～十月二十日）に先立ち、

石川署、石川地区防犯協会

は、十月八日、金武町中央

公民館において、全国防犯

県民運動・暴力団壊滅石川

地区（石川市・金武町・恩

納村・宜野座村）住民大会

を開き、「安全で住みよい

地域社会の実現を」との大

会宣言を採択しました。

大会には、石川署、石川

地区防犯協会、婦人会、各

事業所等の各団体約六百人

が参加。

主催者を代表して仲本正

和石川警察署長が「暴力団

壊滅、少年非行追放に全力

を尽くす」と述べ、中学校、

婦人会などの代表がそれぞ

れの立場から意見を発表し

ました。

「締め出そう 暴力団は社

会の敵」さしのべる 手の

ぬくもりを どの子にも

などの大会宣言を採択した

後、それぞれの地域におい

て、街頭パレードを行い、

防犯運動推進を呼びかけま

した。



## 長寿を祝福 トーカチの祝宴

九月二十三日は旧暦の八月八日の米寿（トーカチ）祝いの日。八十八歳になられたお年寄りの長寿を祝います。村内でも二十四人のお年寄りが米寿を迎えるされました。比嘉村長は、今年米寿を迎えた方々の各家庭を訪問し、記念品を贈呈しました。比嘉村長は、「明治、大正、昭和、平成と生きてこられた皆さんの長寿にあやかりたい。」とあいさつしました。あやかりの杯を交わしました。

村長から記念品を贈呈  
仲宗根とみさん（塩屋区）

## ナビーの里を訪ね 琉歌の歴史を学ぶ



恩納松下の碑の前で記念に....

親子連れ二十人余が参加、まず、ナビーの葬られてるとされる海岸端の「模合墓」跡で、お花を捧げて事業報告をするとともに成功を祈願しました。続いて、恩納松下の碑、ナビーの生まれたマッコウ家屋敷跡、潮吹きガマなどを訪ねました。

参加者の一人は「琉歌は奥が深く難しい。ナビーのことを勉強して琉歌が少しでも分かるようになります。」となっていました。



万座毛周辺を清掃



**妊娠から出産・子育てまで**

妊娠八か月ごろになると、それまでつわりや体調の変化ばかりに気をとられていた妻も、赤ちゃんのことや育児用品について具体的に考えられるようになります。買い物リストを毎日のように眺め、「予算がない」とため息ばかり実際、育児用品にかかる経費は、ばかになりません。

産前産後の一年間にかかる育児用品の費用は、平均で三十五万円、最低でも二十万円かかります。病院によっては、五十万～六十万というのも最近では珍しくありません。

「出産は、人生にたった一度しか二度しかないこと。このとだけは気分よく、かわいいなかなか判断を下せない」

## 出産準備の話し合い

**夫のためのマタニティ情報**

マザーリング研究所代表 たけなが かずこ

育児用品をふんだんに買い、豪華でサービスのよい産婦人科で過ごしたい」と、妻に迫られたらどうしましょう。そのために、妻のほうは必死で雑誌や友人の情報を駆使して、プランを練り上げています。具体的な指示や判断を示すことも夫の務めですが、これが必要でこれが不需要となかなか判断を下せません。

両親に相談しても、当時はなかなか相談する時間がなかった育児用品や医療サービスが増えているため、価値観に大きなずれがでてきます。

そこで「おまえのいいようにしろ!」と、無関心を装う男性も多いのです。そうすると、「うちの夫は育児用品や出産のことに、全然関心を示してくれない」となります。妻の不満が爆発するのです。

金額の範囲を決めよう



## 久米島大風被災者に 八万円余

仲泊小中学校児童生徒会



「学校全体で取り組んだ募金として送ってください。久米島の台風被害と鹿児島豪雨災害の見舞い金として送ってください。」ボランティア活動校に指定されている恩納村立仲泊小学校（島田末子校長）は、夏休み明けに全校児童生徒（小学校百五十四人、中学校九十六人）と先生方が、

喜納信悟会長らは九月十九日、比嘉村長を訪ね、見舞金八万三千八十二円を託しました。



見舞金を村長に託す仲泊小中学校児童生徒会の皆さん



道路沿いに投げ捨てられた空き缶を拾う山田校

**空き缶の投げ捨てやめて**

山田小中学校児童生徒会

心ないドライバーが投げ捨てた空き缶が散乱している通学路をきれいにしよう」と、公立山田小学校（名嘉村清次郎校長）は、十月四日、校区内の山田、真栄田、塩屋、宇加地区の道路沿いを清掃しました。

ゆとりの時間を利用して実施されたもので、全校生徒九十一人が植樹、花づくり、清掃のグループに分かれて行われました。

清掃活動に参加した生徒らは「生ゴミと空き缶が一緒にになって捨てられているものが多々あり、分別の際、鼻にくる悪臭がたちこめ気分が悪くなつた」と話しきごみは捨てず持ち帰るよう呼びかけていました。

# 農地暴風林を早めに植えましょう

シャリンバイ(ティカチ)  
実生から五年目イヌマキ(チャーギ)  
植付後九年目

## 石川市のみかん園の暴風林



### 先人が残してくれた文化遺産を永遠に守ろう

寺や城などの建造物、古墳や名勝地、美術工芸品、民俗芸能や古い行事・風習、印並み、天然記念物——長い歴史をもつ日本には、先人が残してくれた文化遺産が数多くあります。これら一つ一つの文化財は、その地域の歴史と風土の中で育てられてきたものです。

#### 傷つけられた文化財は 二度と元には戻らない

北海道南西沖地震や九州の豪雨・台風など、この夏の大きな自然災害では、文化財にも損傷や崩壊など、多数の被害が見られました。大きな自然災害の前では、わたしたちの力の及ばないこともあります。

しかし、文化財に言及するのは、地震や台風といった自然災害だけではありません。今年の6月、国宝である東福寺(京都府)の三門に男の人が石を投げたり、ブロックでたたいたりして傷をつけるという事件が起きました。また、観光客の中には歴史的に有名な文化財を



訪れたとき、文化財建造物に落書きをしたり、傷をつけたりするなど、心ない人がいることも事実です。人災によって傷つけられてしまった文化財は二度と元には戻りません。

長い歴史を通じて多くの人たちが守り続け、いまに残してくれた文化財を後世に伝えていくことはわたしたちの責任です。文化財はかけがえのない財産であるということを、いつも心に留めておかなければなりません。

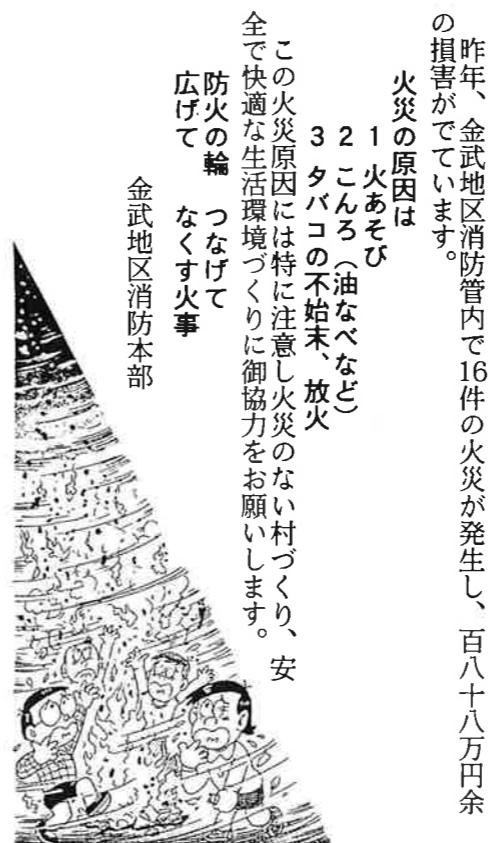
#### 温かい心をもって 文化財を見直そう

11月1日から7日は「文化財保護強調週間」です。この期間に中央や各地では、史跡巡りや展示会など、文化財に親しみことのできるさまざまな行事を予定しています。

皆さんも、この機会にイベントなどに参加して、自分たちの暮らしにある文化財を、もう一度温かい心をもって見直してみましょう。

### 秋季全国火災予防運動

—11月9日～11月15日まで—



昨年、金武地区消防管内で16件の火災が発生し、百八十八万円余の損害がでています。この火災原因には特に注意し火災のない村づくり、安全快適な生活環境づくりに御協力を願います。安心・防火の輪つなげなくす火事

#### 火災の原因は

- 3 2 1 火あそび
- こんろ(油なべなど)
- タバコの不始末、放火
- 防火の輪つなげなくす火事

### 11月は国民年金推進月間です

老後のパートナー  
あなたの自身のために  
忘れずに納めましょう  
どんなときも確実・安心・便利  
国民年金は口座振替で



### あなたと歩む 国民年金

11月9日は119番の日

119番の通報は  
落ちついて  
正確に伝えよう



電話を通して『健康』をおとどけします。

**24時間**

**健康テレホンサービス  
那覇 (098) 833-4466**

#### 11月のプログラム

- |     |       |          |
|-----|-------|----------|
| 月   | ..... | カルシウムと健康 |
| 火   | ..... | 肝硬変      |
| 水   | ..... | 膝に水が溜ったら |
| 木   | ..... | 6歳臼歯を大切に |
| 金   | ..... | 切迫流産     |
| 土・日 | ...   | コンタクトレンズ |

沖縄県保険医協会  
〒902 沖縄県那覇市国場101番地  
TEL. 098-832-7813